



堂島川対岸から見た外観

未来医療の創造・実践・共有を実現する2つのセンターとフォーラムを整備します。

“知の循環”を促進する機能の考え方

世界から多様な人材と最新の情報が“あつまり”“つながる”仕組み

未来医療国際拠点での新たな発見や進展がマグネットとなり、多様な人材や最新の情報があつまる「仕組み」を内包した施設構成・施設計画を提案

仕組み①

創造・実践のハイブリッド化

臨床研究及び先端医療の推進エンジンとして創造・実践の連携機能（施設共用・設備共用・データ共用等）を想定、人・情報の効果的な往来を実現する施設を提案します

仕組み②

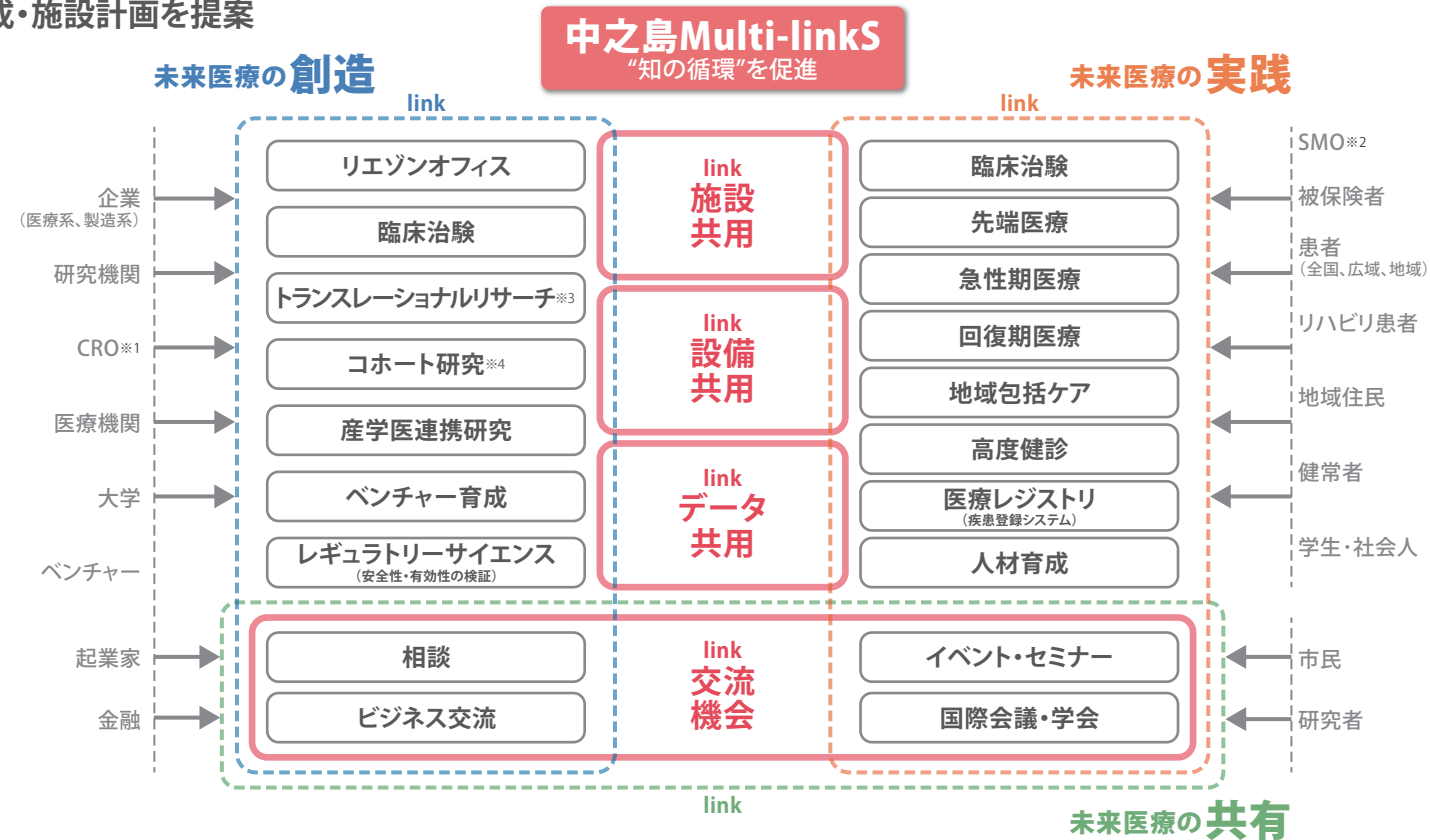
多様な創造・実践活動

産業や研究の課題に対する橋渡し機能や様々な患者にワンストップで対応可能な幅広い医療・健診機能を想定、創造活動の進展や実践活動の高度化に資する施設を提案します

仕組み③

多様なアクセスポイント

産学医の未来医療関係者から市民まで、都心立地ならではの幅広いアクセスポイントを想定、利用者の利便性と医療・研究機関としての高いセキュリティを両立する施設を提案します

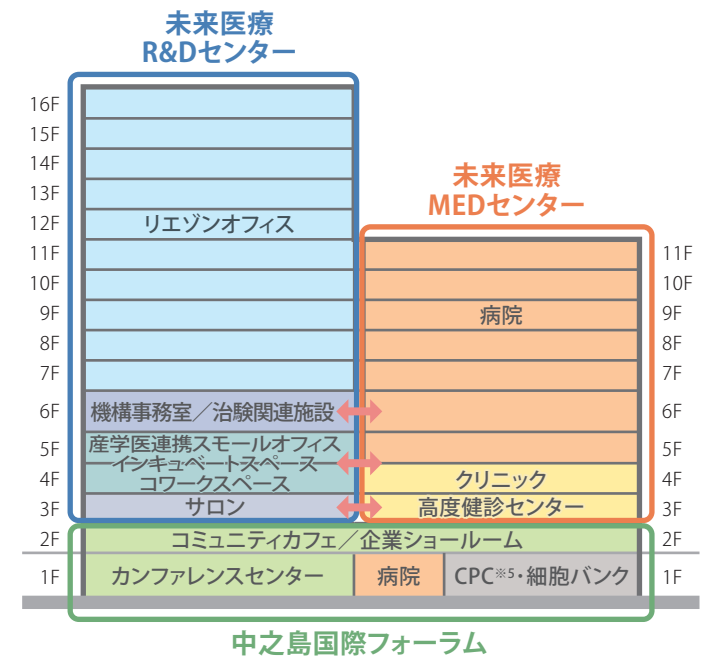


※1 CRO: Contract Research Organization 医薬品開発受託機関
 ※2 SMO: Site Management Organization 治験施設支援機関

※3 トランスレーショナルリサーチ: 橋渡し研究 未来医療の実践と産業界をつなぐ一連の研究
 ※4 コホート研究: 要因の有無の比較により疾病発生の関係性を調べる観察的な研究

[建築概要]

敷地面積	: 8,600㎡	建ぺい率	: 61.01% (<許容建ぺい率80%)
建築面積	: 5,247㎡	容積率	: 609.78% (<許容容積率610%)
容積対象面積	: 52,441㎡	最高高さ	: 86.10m
延べ面積	: 57,799㎡	駐車台数	: 146台 (内、身障者用2台)



※5 CPC: Cell Processing Center 細胞培養 (調製) 施設

2つのセンターとフォーラムによる施設構成

人や情報の“つながり”を通じて未来医療の創造を牽引

未来医療R&Dセンター

様々な研究ニーズに対応する複合研究施設

- **リエゾンオフィス** [約14,600㎡]
 (外部連携部門、営業部門、研究開発部門等) 未来医療国際拠点で生成される新たなシーズやコミュニティへの日常的なアクセスニーズのある関連企業や研究機関等の入居を想定した施設
- **研究開発支援施設群** [約4,100㎡]
 (機構事務室、治験関連施設、インキュベーションスペース、産学医連携モールオフィス、ワークスペース等) インキュベーション支援サービスの提供、幅広い共同研究や臨床治験を促進する施設
- **交流促進施設** [約500㎡]
 (サロン等) 入居者や会員等の創造活動やコミュニティ活動を活性化させる施設



施設規模設定の考え方

・リエゾンオフィスは、要領別添6「未来医療の実用化・産業化等の拠点に備える機能」に基づき設定
 ・研究開発支援施設及び交流促進施設は、民間事業者への賃貸あるいは運営委託が想定されるため、要領別添6を踏まえるとともに、主に民間事業者が運営する類似施設を参考に設定

先端医療や治験等を通じて未来医療の実践を牽引

未来医療MEDセンター

未来医療R&Dセンターと連携する複合医療・健診施設

- **病院** [約12,000㎡ (病床数170床程度)]
 未来医療の実用化を促進する臨床治験機能 (治験病床) を備えた医療施設、急性期医療をはじめ回復期医療、地域包括ケアへの対応も想定
- **クリニック** [約3,600㎡ ※高度健診センター含む]
 様々な診療科目の再生医療関連クリニック群、病院とも連携し、研究成果の実践の場として最先端の医療技術、治療法を提供
- **高度健診センター**
 最新の検査機器と高度な健診技術による高精度な健診サービスを提供する施設、病院やクリニックとの連携により受診者の総合的な健康管理を支援



施設規模設定の考え方

・病院及びクリニック・高度健診センターは、要領別添6「未来医療の実用化・産業化等の拠点に備える機能」に基づき設定

イベントや国際学会・会議を通じて未来医療の共有を推進

中之島国際フォーラム

周辺施設とも連携するオープンスペースを備えた交流施設

- **交流促進施設** [約1,200㎡]
 (コミュニティカフェ/企業ショールーム) 普段は市民や未来医療関係者の憩いの場であり、市民向けの未来医療や生命科学関連のイベントや周辺施設と連携したイベント等の開催も可能、未来医療国際拠点と市民との接点となる交流促進施設
- **カンファレンスセンター** [約1,700㎡]
 未来医療の産業化を促進するビジネス交流や世界の高度人材の呼び込みを可能とする未来医療関係者の交流・情報発信施設



施設規模設定の考え方

・交流促進施設及びカンファレンスセンターは、民間事業者への賃貸あるいは運営委託が想定されるため、主に民間事業者が運営する類似施設を参考に設定